

中小・小規模企業の経営戦略構築マニュアルの作成

1. 作成の目的

中小企業白書の提言にもあるように、経営者がリーダーシップを発揮し、中小企業の強みを活かしたイノベーションを実現するためには、自社の経営環境を正しく把握し、経営戦略を立案し事業計画に落とし込む一連のプロセスを踏まえ、実現性の高い経営革新計画を作成することが不可欠です。

こうした状況を踏まえ、中小・小規模企業経営者を対象とした研修会および自習テキストとして活用することを目的に、実践的な経営戦略構築マニュアルを作成するための調査・研究を行うこととしました。

2. マニュアル概要

マニュアルの構成は、以下のような章立てにまとめた。

第1章 経営環境の現状と創業・第2創業の心構え

経営計画の作成の前に、創業者および第2創業者を取り巻く現状と新たな取組みに対する心構えについてまとめた。

第2章 経営環境分析と経営戦略の立案

経営計画を作成するために、外部環境、内部環境を含めた環境分析の重要性と考え方について学ぶとともに、環境分析に基づいた経営戦略の作成方法をまとめた。

第3章 売上と利益の考え方

企業が成長するために不可欠である売上と利益について、貸借対照表、損益計算書など決算書の構造とともに、損益分岐点や利益増減分析について学ぶ。

第4章 マーケティング戦略の考え方

実際の売上に結びつくマーケティング戦略の具体的な手法を学ぶとともに、マーケティング・ミックスの重要性を認識するため、事例演習を含め体験的な学習をする。

第5章 生産概論

製造現場において重要なテーマとなるQ・C・Dの考え方と5Sによる生産性の向上を目指す。

第6章 計数計画

経営計画を構成する売上高計画、利益計画、投資計画、資金繰り計画やアクションプランなどについてとりまとめた。

本調査結果が、広く中小・小規模企業の経営者にとって自社の進路を考える指針となる内容であることを自負するとともに、中小企業診断士各位の業務遂行において、役立つことができれば幸いに思うところである。